|  |  |
| --- | --- |
| メンバー氏名（ふりがな）【適宜増減してください】 | 　　　　　　　（　　　　　　　　　　）役割：代表　　　　　　　（　　　　　　　　　　）役割：　　　　　　　（　　　　　　　　　　）役割： |
| チーム名（会社名） |  |
| 応募時点で自身の会社を設立していない（□はい　□いいえ登記済）学生チームである（□はい　□いいえ） |
| 会社概要（既存企業の場合） | ○年○月設立、社員数　□1人～10人　□11人～20人　□21人以上 |
| ベンチャーキャピタル等から出資を受けている　□はい　□いいえ |
| 事業プラン名 |  |
| 事業概要 |
| 以下の注意書きは提出時に削除して下さい。**＜事業構想ワンシート説明＞****事業プラン名や事業概要は、事業の内容を簡潔に示すだけでなく、事業の魅力や意義が読み手に伝わるよう、表現の仕方を最大限工夫してください。**例）ＸＸＸＸＸＸＸＸという大きな課題がある。我々はＸＸＸＸＸＸＸＸによって、当該課題を解決する。顧客は、ＸＸＸＸＸＸＸＸという理由で、当該サービスを利用（購入）する。加えて、我々は競合他社よりＸＸＸＸＸＸという理由により、より優位にビジネスを展開する。本事業プランでは、△年後に売上高XXX億円、利益XX億円を上げることを計画している。※エントリーシート（1ページ目）記入上の注意など* このページは事業のエッセンスを示すものです。**1ページ以内**に収めてください。（多忙な投資家に対して、簡潔な記述で事業内容を印象付け、投資意欲を搔き立てるような企画書を書くトレーニングを兼ねます。）詳細内容は、次のページ以降に記載してください。
* 選択式の項目については、該当する選択肢の□を■に書き換えてください
* 技術分野は複数選択可ですが、なるべく絞って選んでください。
* **チーム名、事業プラン名はウェブページ等で公開する場合がございます**のでご留意下さい。
 |
| 技術分野 | □環境・エネルギー　□電子・情報通信　□ライフサイエンス　□ロボティクス□材料・ナノテクノロジー　□フードテック　□一次産業（漁業・農畜産業）□航空・宇宙　□その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 技術シーズは大学や公的研究機関発祥か？ | □はい（機関名：　　　　　　　　　　）　□いいえ |
| 北海道との関係性（例：北海道の大学発技術シーズ、応募者が北海道出身、北海道を拠点とする予定等） |
| 事務局使用欄： |

|  |
| --- |
| 解決すべき課題／市場ニーズ（背景）【必須】 |
| ＊本事業の背景となる解決すべき課題や顧客やユーザーが有するニーズ（いずれも具体的に調査したもの）について記載してください。当該課題解決の重要性についても記載して下さい。 |
| 提供する技術、サービス、商品（具体的なアプリケーション）と提供対象【必須】 |
| ＊技術シーズを元に、誰に対してどのようなサービスや商品を提供するのか、提供する技術、サービス、商品を通じて課題やニーズがどう解決されるのかを具体的に記載してください。 |
| 技術シーズについて【必須】 |
| ＊本事業の基盤となる技術シーズについて、現時点での成熟度（ラボレベル、試作段階（プロトタイプ）、製品化段階など）を記載してください。本項目では専門用語をなるべく避け、多くの人が理解できる内容としてください。＊また、読み手に当該分野の前提知識があるとして、技術シーズの特徴を詳しく記載してください。 |
| チームメンバーの経歴【必須】 |
| ＊チームメンバーの経歴や能力が事業の強みになる場合、その内容を記載してください。 |

|  |
| --- |
| ターゲット顧客【必須】 |
| ＊提供する技術、サービス、商品に対して、実際にお金を払う顧客をなるべく具体的に記載して下さい。例えば、企業向けであれば、ターゲット企業の業種、企業規模等の属性やターゲットとなり得る顧客数の見込み、顧客がなぜお金を払うのか等を記載してください。＊そのターゲットを狙った場合に市場規模はどの程度になるかについても記載して下さい。 |
| 類似技術の評価（競合の状況）【必須】 |
| ＊提供する技術、サービス、商品の先行事例や類似技術の有無を記載してください。直接的な競合だけではなく、課題解決やニーズの充足が期待できる別の方法（間接的な競合）についても可能な限り記載してください。 |
| 事業の優位性【必須】 |
| ＊提供する技術、サービス、商品が競合と比較して優れているポイント、あるいは競合が抱える課題（要求スペック・価格等）を記載し、いかに市場での競争に勝っていくのかを記載してください。 |
| 利益モデル【必須】 |
| ＊顧客、エンドユーザーを含むステークホルダー（ビジネス上の関係者。たとえば、原料調達先や外部委託先、代理店など）を整理し、お金の流れを記載してください。また各ステークホルダーとすでに関係性がある場合は、記載可能な範囲でその程度を具体的に記載してください。 |
| 事業化プロセス【必須】 |
| ＊黒字化するまでをイメージして、資金計画や人員計画、リソースの調達など、事業化に向けたアクションを記載してください。 |

|  |
| --- |
| 事業における課題【任意】 |
| ＊現時点から事業の立ち上げにあたって、充足されていない要素（課題）を記載してください。 |
| 事業課題の解決方法【任意】 |
| ＊上記の事業における課題を解決するために必要なリソース（資金、設備、人員、アライアンス先、など）を記載してください。アライアンス先であれば実際の企業名など、なるべく具体的に記載してください。 |
| 知的財産の状況・知財戦略【任意】 |
| ＊技術シーズおよびその周辺技術について、知的財産に関する権利の保有者（個人、研究室、企業との共同保有など）あるいは権利化に向けた取組みがあれば記載してください。企業との共同研究などがある場合は、可能な限りその旨を記載してください。 |

**※事業プランシート記入上の注意**

* **提出時に青色文字の各項目の説明文および本注意書きは削除して下さい。項目の名前は変更しないでください。**
* **事業プランシート内【必須】項目は必ず記入ください。また、【任意】項目については空欄のままでも提出可能ですが、可能な範囲で記載して下さい。**
* **各項目の枠の大きさは自由に調整可です。また、必要に応じて図表等を用いて分かりやすく説明して下さい。ただし、冒頭のエントリーシート（事業概要、1枚）と事業プランシートの合計で8枚までに収めてください。**
* **記入内容は審査の目的のみに用い一般に公開されることはありませんが、特許出願前の技術の情報など秘匿する必要がある情報については、絶対に記載しないでください。**

|  |
| --- |
| プレゼンテーション（二次ピッチ及びファイナル）光景での撮影画像について写真及び動画は公開される場合があります。希望しない場合は、下記にチェック願います。 |
| □写真及び動画の公開を希望しない。 |

公開希望の有無は、審査には一切関係いたしません。

（なお、応募フォームＡ（Word）、応募フォームＢ（Excel）は非公開です。）

◆アンケート（任意）

本プログラムをどこで知りましたか。あてはまるもの全てについて該当する選択肢の□を■に書き換えてください。

□北海道経済産業局担当者からの案内で知った

□北海道経済産業局ホームページを見て知った

□大学・研究機関等の産学連携担当者からの紹介で知った

□インキュベーション施設からの紹介で知った

□自治体・各種支援機関からの紹介で知った

□ベンチャーキャピタル等の投資家や支援者からの紹介で知った

□上記以外の知人からの紹介で知った

□情報サイトや情報を配信するメーリングリスト等での紹介を見て知った

□その他（　　　　　　　　　　　　）

※本アンケートの回答結果は選考には一切影響しません。また、アンケートは事業プランシートの枚数制限にはカウントしなくて結構です。